

2025 年度「NI コンサルティング チャレンジプログラム」募集要項

1. 趣旨	本プログラムは、本学卒業生の株式会社NI コンサルティング代表取締役長尾一洋氏（昭和 63 年商学部卒）の篤志により立ち上げられた奨学制度です。 「2040 年の日本の将来を洞察し、未来の日本を元気にするために何ができるか」を、自ら考え、行動できる学生を応援したい、という長尾氏の思いから、同社からのご寄附により設置されました。 現状の分析に立脚し約 15 年後の日本や世界がどうなっているかを考え、そのために今の自分に何ができるかを自分の言葉で語れる学生を求めます。今は何も行動を起こしていなくても問題ありません。2040 年の日本を元気にするために、洞察力と独自の視点で未来を見通し、自分の考えを言語化できる学生の応募をお待ちしています。
2. 給付金額	一人年額 50 万円給付（一括支給）
3. 採用者数	最大 7 名
4. 支援対象	2040 年の日本を元気にするため、現状を独自の視点で分析し、それに基づき未来を予測し、その未来に向けて行動できる学生
5. 応募条件	・本学国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部に在籍する 1 年～4 年次生。 ・応募は一人につき 1 件。 ・応募時に大学に届けている保証人の同意が得られた者。 ・採用された場合、交流会への参加が可能な者。 ※成績基準や家計基準はありません。今は行動を起こしてなくても、これからの活動に期待し、応援する奨学制度です。
6. 選考方法	【一次審査】 書類及び小論文（エッセイ）による選考 1. 申請書（指定様式・YCU ホームページよりダウンロード可） 2. 小論文（エッセイ）：テーマ「2040 年の日本を元気にするために」（目安: A4 用紙 3 枚以内、タイトル、表現スタイルは自由。電子データで提出。） ■補足事項■ ・2023 年度活動報告会における長尾一洋氏の講演の様子を動画で公開していますので、申請する前に必ずこの動画を視聴してください。 ・エッセイでは、2040 年に世の中はどうなっているのか、自分なりに分析・予測し、問題を提起してください。その問題解決に向け、自分は学生時代そして卒業後どのようなことを学び、どのように行動するか、2040 年の日本を元気にするためのビジョンを具体的に書いてください。

	【二次審査】 プレゼンテーション動画による選考 プレゼンテーション動画の内容：エッセイの内容を 5 分間のプレゼンテーション動画で表現してください。人物、意欲、プレゼンテーション力などを総合的に審査します。 ■補足事項■ 動画は Youtube に限定公開し、その URL を提出してください。
7. 選考基準	現状に対する問題意識と分析、2040 年の日本のありように対する洞察、それらを踏まえて日本と自分はどうなっていきたいかという展望、そのための自身の行動ビジョンなどが、独自の視点で突き詰めて考えられているかを、分析力、洞察力、論理性、視点の独自性などから総合的に判断します。
8. 選考スケジュール	書類審査を実施し通過した者を対象に二次審査を実施します。 なお選考は、選考委員会（本学教員、NI コンサルティング役員）にて行います。 6 月 27 日（金）16 時：提出書類締め切り 7 月 11 日（金）：一次審査結果通知（YCU メールにより通知予定） 8 月 8 日（金）16 時：二次審査動画提出締め切り 9 月上旬：最終選考の実施、最終審査結果通知 ※詳細は申請者に別途お知らせします。
9. 受給者の義務	採用された学生は、本学が主催する交流会（2026 年 2 月頃開催予定）に必ず参加してください。また、交流会や活動の様子など、NI コンサルティング社や大学の広報媒体で紹介することなどに協力していただきます。
10. 提出締切	【一次審査】 2025 年 6 月 27 日（金）16 時 厳守 【二次審査】 2025 年 8 月 15 日（金）16 時 厳守
11. 提出・問い合わせ先	【問い合わせ・申請書提出先】 学務・教務部 学生支援課 学生担当 メールアドレス：gakusei@yokohama-cu.ac.jp ※問い合わせは原則上記メールアドレスのみで受付

12. 備考	○本プログラムに他の奨学金等との併給制限はありません。 ○申請内容に虚偽があった場合、受給者の義務を果たさない場合、懲戒処分を受けるなど学生の本分にもとる行為があった場合、学籍を失った場合等は、本給付金の返金を求めます。
--------	--